

研究利用管理番号

1803002

研究内容の説明文

| | |
|-----------------------------------|--|
| さい帯血提供者説明 用課題名※ (括弧内は申請課題名) | さい帯血の品質向上を目指した採取保存液の開発に関する基礎研究 (同上) |
| 研究期間(西暦) | 2017年4月～2019年3月 |
| 研究機関名 | 近畿ブロック血液センター |
| 研究責任者職氏名 | 製剤部 製剤部長 木村 貴文 |

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

研究の説明

- 研究の目的・意義・予測される研究の成果等
調製保存に至らなかったさい帯血を用いてさい帯血の保存条件と時間を変化させた場合の性状解析と物理的、または化学的条件で保存した場合の性状解析結果と比較し、さい帯血保存にとってより良い条件を決定します。この研究で優れた保存条件を決定することは、移植に用いる臍帯血の品質を向上させ、また多くの臍帯血の保存が可能となると考えています。
- 使用するさい帯血等の種類・情報の項目
さい帯血等の種類：調製保存に至らないさい帯血
さい帯血等の情報：採取日時、さい帯血液量
- さい帯血等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名
共同研究機関はありません。
- 研究方法《さい帯血等の具体的な使用目的・使用方法含む》
さい帯血等のヒト遺伝子解析：行いません。 行います。
《研究方法》
研究期間中、調製に至らなかったさい帯血を用いて性状解析を行います。 4～25℃で静置または振とう保存したさい帯血の採取後 24 時間、 48 時間、 72 時間、 96 時間で pH、グルコース濃度、乳酸値、有核細胞数(生細胞率)、CD34 陽性細胞数(生細胞率)、コロニー形成数を測定します。この成績を基準として、調製に至らなかったさい帯血を種々の物理的(温度または振とうの有無)または化学的条件(pH またはグルコース濃度)で保存した場合の性状解析結果と比較し、さい帯血の品質をより長期に維持可能な保存液の組成を決定します。
- さい帯血等の使用への同意の撤回または研究使用の停止について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回及び研究使用の停止が出来ます。

6 上記5を受け付ける方法

近畿さい帯血バンクへさい帯血を提供され、同意の撤回もしくは研究使用の停止を希望される方は当該さい帯血バンクまでご連絡下さい。

電話：06-6962-7056

本研究に関する問い合わせ先

| | |
|------|---------------------------|
| 所属 | 日本赤十字社近畿ブロック血液センター 製剤部 |
| 担当者 | 木村 貴文 |
| 電話 | 072-643-10217 |
| Mail | t-kimura@kk.bbc.jrc.or.jp |